報道関係者各位

2013年11月6日
NPO法人ブレイブサークル運営委員会

大腸がんに関する全国意識調査 集計結果報告・愛媛県内

～職業や職場規模によって大腸がん検診（便潜血検査）の受診率に違いがあることが判明～

NPO法人ブレイブサークル運営委員会（所在地：東京）は、本年4月から5月にかけ、大腸がん検診対象世代である40代～60代の全国の男女13,896名を対象に、インターネットによる大腸がん検診に関する意識調査を独自に実施いたしました。

今回の調査から新たに加えた「勤務先の規模と大腸がん検診（便潜血検査）受診の関係」に関する設問では、勤務先規模（人数）が小さいほど受診率が低いことがわかりました。

日本では大腸がんにかかる人の数がこの30年で約6倍に増え、特に近年は女性のがん死亡原因の第一位*1となっています。早期発見・治療であれば90%以上が治癒するにもかかわらず、大腸がん検診の受診率は約24%*2と低い状況です。国は、「がん対策推進基本計画」で、5年以内にがん検診の受診率50%（胃、肺、大腸は当面40%）を達成することを目標に掲げています。国民一人ひとりが大腸がんに関する正しい知識をもって検診を受けることで、早期発見・治療の機会を逸すことがないよう、今後の情報発信に役立てていただければ幸いです

*1独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター　2009年調査　*2厚労省 平成22年国民生活基礎調査

【調査概要・結果】

回 答 数： 愛媛県 300名（男性150名、女性150名）
※全国47都道府県 13,896名（男性7,028名、女性6,868名）
実施時期：平成25年4月～5月　　対象年齢：40代～60代　調査方法：インターネット意識調査

■ 大腸がん検診（便潜血検査）の受診有無

「大腸がん検診（便潜血検査）を受けたことがありますか？」という設問に関して、「毎年受けている」は27.3%、「毎年は受けていないが、ここ2年間の間に受けた」14.3%、「受けたことがあるが、ここ2年以上受けていない」は23.3%、「全く受けたことがない」が35%で、受診率が低いことがわかりました。

■ 大腸がん検診内容の認知と受診の関係

「大腸がん検診の内容（が便潜血検査であること）を知っている人」で「毎年大腸がん検診を受けている人」は33.7%に対し、「大腸がん検診の内容を知らない人で毎年大腸がん検診を受けている人」は19.7%になりまた。「大腸がん検診の内容を知っている人」で「大腸がん検診を全く受けたことがない人」は17.8%に対し、「大腸がん検診の内容を知らない人」で「大腸がん検診を全く受けたことがない人」は55.5%になりました。大腸がん検診の内容の認知と受診の関係は、「検診の内容を知っている人」ほど受診率が高いことがわかりました。

■ 勤務先の規模と大腸がん検診（便潜血検査）受診の関係

各勤務先規模（人数）における大腸がん検診（便潜血検査）を「毎年受けている」と答えた人は、「100人以上」51.6%、「10～99人」29.4%、「1～9人」17.6%、「現在、働いていない」18.8%となりました。
反対に各勤務先規模における大腸がん検診（便潜血検査）を「全く受けたことがない」と答えた人は、「100人以上」25%、「10～99人」29.4%、「1～9人」44.1%、「現在、働いていない」37.6%となり、勤務先規模が小さいほど受診率が低いことがわかりました。

■ 大腸がん検診（便潜血検査）受診の機会

「どのような機会に大腸がん検診（便潜血検査）を受けましたか？」という設問に関して、「職場の健診」41%（男性50%・女性30.8%）、「市区町村の検診・健診」37.4%（男性28.8%・女性47.3%）、「人間ドック」19.5%（男性26%・女性12.1%）、「その他」7.2%（男性3.8%・女性11%）となり、男性は「職場の健診」が多く、女性は「市区町村の検診・健診」が多いことがわかりました。

■ 大腸がん精密検査の受診有無

「大腸がん検診（便潜血検査）で陽性（要精密検査）となった場合どのように対応しますか？」という設問に関して、「精密検査（大腸内視鏡検査等）を必ず受ける」は76.7%、「しばらく様子をみる」は6.3%、「特に検査を受けようと思わない」は6.3%、「自覚症状がでたら精密検査を受ける」は6%、「何もせず、翌年も陽性となれば精密検査を受ける」は4.7% となりました。がんの死亡率低減のためには、検診を必ず受け、必要に応じて精密検査を受けることが重要にも関わらず、大腸がん検診で陽性となった場合に「精密検査を必ず受ける」と回答しなかった人が2割以上いることがわかりました。

本リリースの掲載・取材に関するお問い合わせ先
NPO法人ブレイブサークル運営委員会／広報担当： 戸田、 山岡、 山田
TEL:03-6901-4245　FAX: 03-6302-0434　E-mail: info@bravecircle.net
※NPO法人ブレイブサークル運営委員会は官民連携により全国で大腸がん検診啓発活動を展開する団体です
http://www.bravecircle.net/

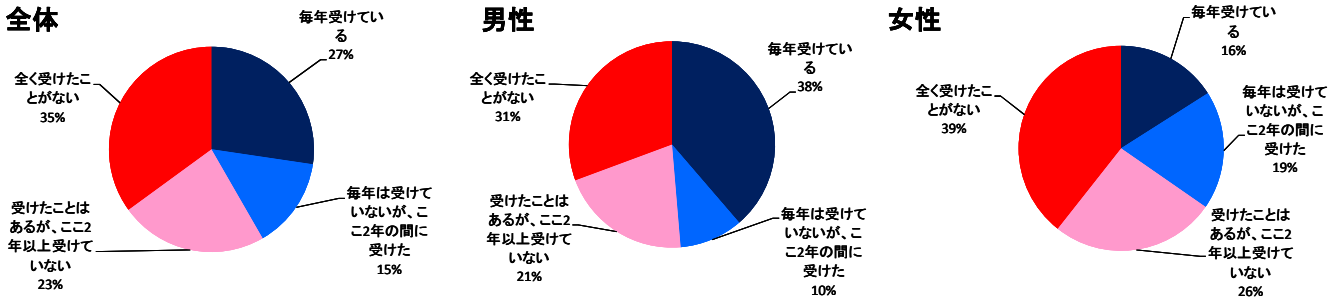
【調査概要】　回答数：愛媛県300名（男性150名、女性150名）
実施時期：平成25年4月～5月　　対象年齢：40代～60代　　調査方法：インターネット意識調査

＜大腸がん検診（便潜血検査）の受診有無＞

設問：あなたは、大腸がん検診（便潜血検査）を受けたことがありますか？（単一回答）

(%)

		n=	毎年受けている	毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上受けていない	全く受けたことがない
全体		300	27.3	14.3	23.3	35.0
性別	男性	150	38.7	10.0	20.7	30.7
	女性	150	16.0	18.7	26.0	39.3

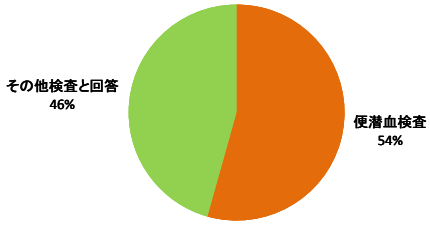


＜大腸がん検診内容の認知と受診の関係＞

設問：あなたは、大腸がん検診の内容をご存知ですか？（単一回答）

(%)

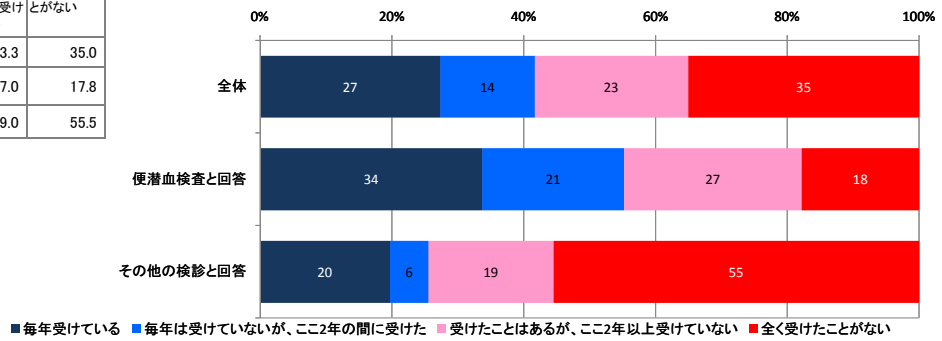
	n=	便潜血検査	その他検査と回答
全体	300	54.3	45.7



大腸がん検診（便潜血検査）を受けたことがありますか？（単一回答）

(%)

		n=	毎年受けている	毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上受けていない	全く受けたことがない
全体		300	27.3	14.3	23.3	35.0
認知大腸がん検診	便潜血検査と回答	163	33.7	21.5	27.0	17.8
	その他の検診と回答	137	19.7	5.8	19.0	55.5

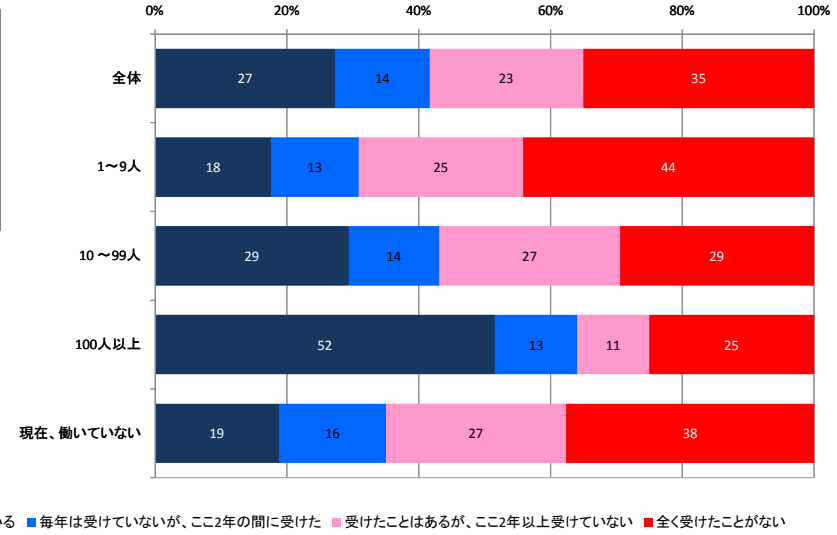


＜勤務先の規模と大腸がん検診（便潜血検査）受診の関係＞

設問：あなたは、大腸がん検診（便潜血検査）を受けたことがありますか？（単一回答）

(%)

		n=	毎年受けている	毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上受けていない	全く受けたことがない
全体		300	27.3	14.3	23.3	35.0
勤務先規模	1～9人	68	17.6	13.2	25.0	44.1
	10 ～99人	51	29.4	13.7	27.5	29.4
	100人以上	64	51.6	12.5	10.9	25.0
	現在、働いていない	117	18.8	16.2	27.4	37.6



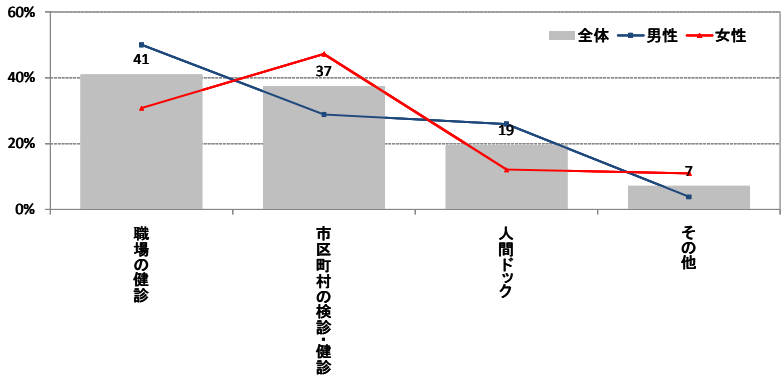
＜大腸がん検診（便潜血検査）受診の機会＞

設問：どのような機会に大腸がん検診（便潜血検査）を受けましたか？（複数回答）

（便潜血検査を「毎年受けている」「毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた」「受けたことはあるが、ここ2年以上受けていない」と答えた人を対象）

(%)

		n=	職場の健診	市区町村の検診・健診	人間ドック	その他
全体		195	41.0	37.4	19.5	7.2
性別	男性	104	50.0	28.8	26.0	3.8
	女性	91	30.8	47.3	12.1	11.0



＜大腸がん検診（便潜血検査）の受診理由＞

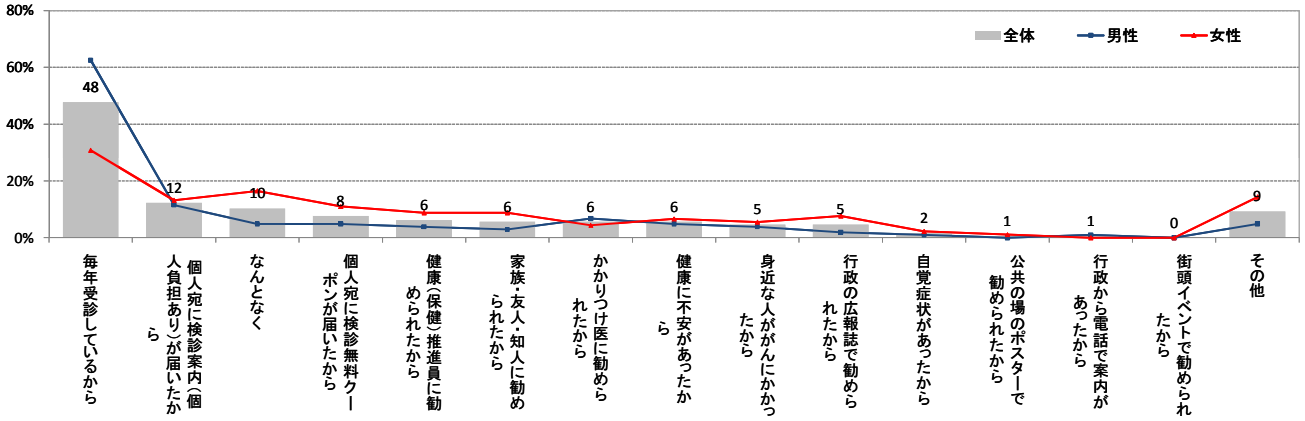
設問：どのようなキッカケで大腸がん検診（便潜血検査）を受けましたか？（複数回答）

（便潜血検査を「毎年受けている」「毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた」「受けたことはあるが、ここ2年以上受けていない」と答えた人を対象）

(%)

		n=	毎年受診しているから	個人宛に検診案内(個人負担あり)が届いたから	なんとなく	個人宛に検診無料クーポンが届いたから	健康(保健)推進員に勧められたから	家族・友人・知人に勧められたから	かかりつけ医に勧められたから	健康に不安があったから	身近な人ががんにかかったから	行政の広報誌で勧められたから	自覚症状があったから	公共の場のポスターで勧められたから	行政から電話で案内があったから	街頭イベントで勧められたから	その他
全体		195	47.7	12.3	10.3	7.7	6.2	5.6	5.6	5.6	4.6	4.6	1.5	0.5	0.5	0.0	9.2
性別	男性	104	62.5	11.5	4.8	4.8	3.8	2.9	6.7	4.8	3.8	1.9	1.0	0.0	1.0	0.0	4.8
	女性	91	30.8	13.2	16.5	11.0	8.8	8.8	4.4	6.6	5.5	7.7	2.2	1.1	0.0	0.0	14.3

※全体スコアで降順にソート



＜大腸がん検診（便潜血検査）未受診理由＞

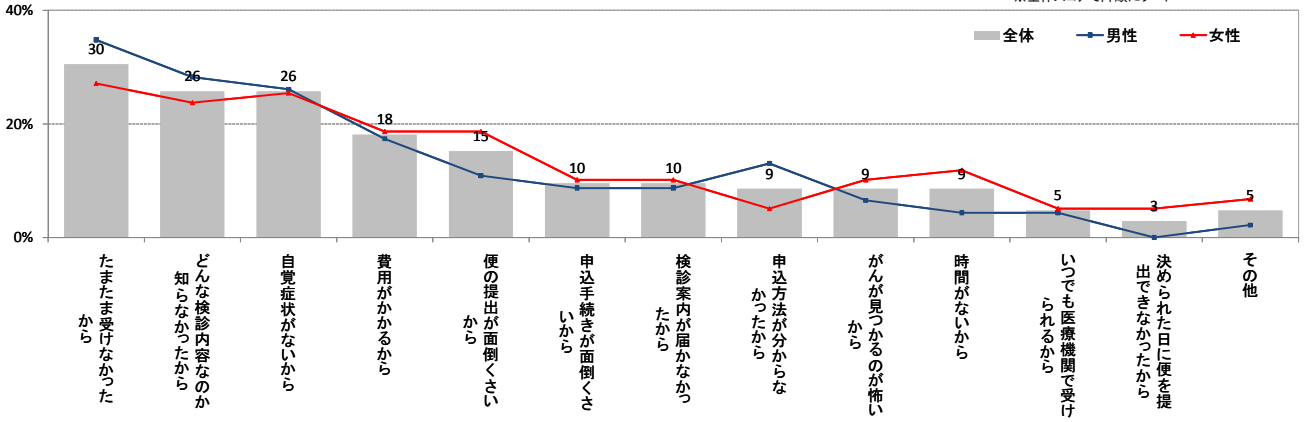
設問：大腸がん検診（便潜血検査）を受けていない理由をお聞かせください。（複数回答）

（便潜血検査を「全く受けたことがない」と答えた人を対象）

(%)

		n=	たまたま受けなかったから	どんな検診内容なのか知らなかったから	自覚症状がないから	費用がかかるから	便の提出が面倒くさいから	申込手続きが面倒くさいから	検診案内が届かなかったから	申込方法が分からなかったから	がんが見つかるのが怖いから	時間がないから	いつでも医療機関で受けられるから	決められた日に便を提出できなかったから	その他
全体		105	30.5	25.7	25.7	18.1	15.2	9.5	9.5	8.6	8.6	8.6	4.8	2.9	4.8
性別	男性	46	34.8	28.3	26.1	17.4	10.9	8.7	8.7	13.0	6.5	4.3	4.3	0.0	2.2
	女性	59	27.1	23.7	25.4	18.6	18.6	10.2	10.2	5.1	10.2	11.9	5.1	5.1	6.8

※全体スコアで降順にソート

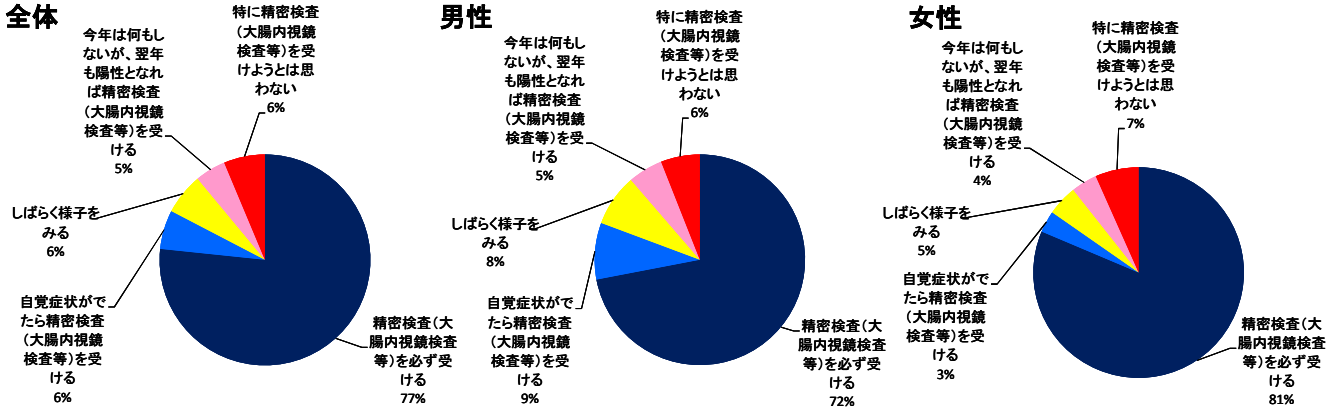


＜大腸がん精密検査の受診有無＞

設問：大腸がん検診（便潜血検査）で陽性（要精密検査）となった場合はどのように対応しますか？
最もあてはまるものを1つお答えください。（単一回答）

(%)

		n=	精密検査（大腸内視鏡検査等）を必ず受ける	自覚症状がでたら精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける	しばらく様子をみる	今年は何もしないが、翌年も陽性となれば精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける	特に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受けようとは思わない
全体		300	76.7	6.0	6.3	4.7	6.3
性別	男性	150	72.0	8.7	8.0	5.3	6.0
	女性	150	81.3	3.3	4.7	4.0	6.7



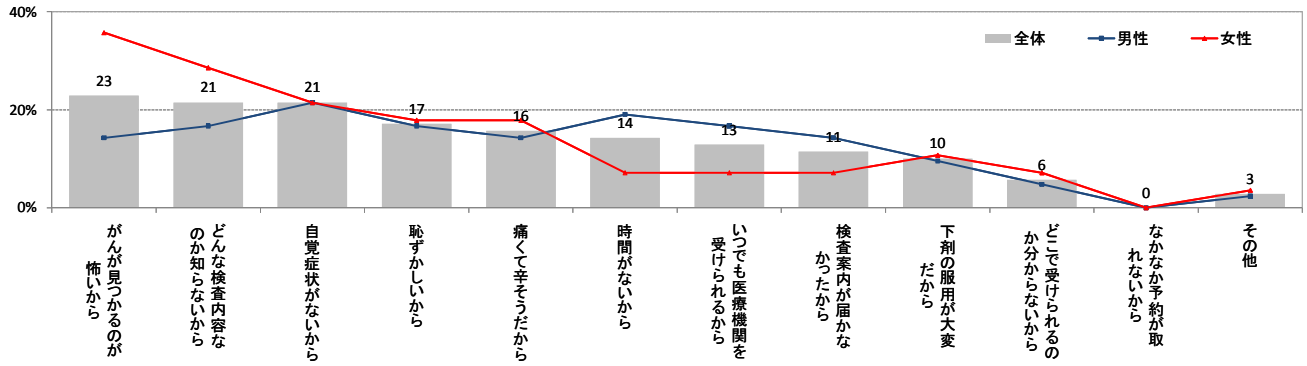
＜大腸がんの精密検査を受けない理由＞

設問：精密検査（大腸内視鏡検査等）を受けない理由をお聞かせください。（複数回答）
（大腸がん検診（便潜血検査）で陽性（要精密検査）となった場合に「精密検査（大腸内視鏡検査等）を必ず受ける」と答えなかった人を対象）

(%)

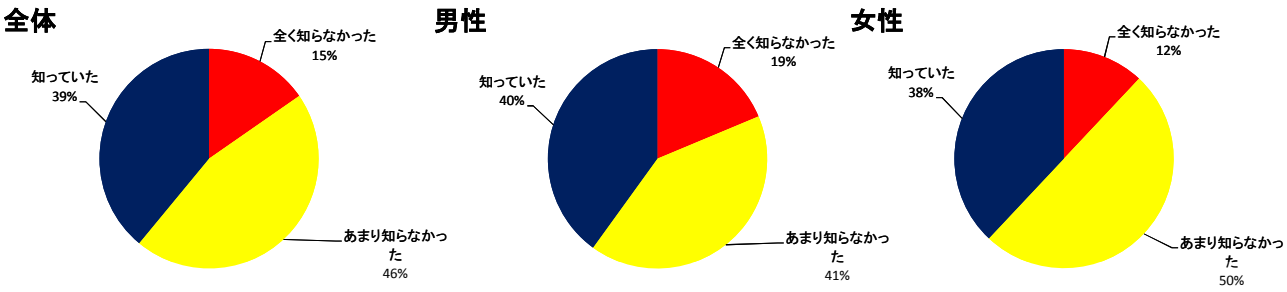
		n=	がんが見つかるのが怖いから	どんな検査内容なのか知らないから	自覚症状がないから	恥ずかしいから	痛くて辛そうだから	時間がないから	いつでも医療機関を受けられるから	検査案内が届かなかったから	下剤の服用が大変だから	どこで受けられるのか分からないから	なかなか予約が取れないから	その他
全体		70	22.9	21.4	21.4	17.1	15.7	14.3	12.9	11.4	10.0	5.7	0.0	2.9
性別	男性	42	14.3	16.7	21.4	16.7	14.3	19.0	16.7	14.3	9.5	4.8	0.0	2.4
	女性	28	35.7	28.6	21.4	17.9	17.9	7.1	7.1	7.1	10.7	7.1	0.0	3.6

※全体スコアで降順にソート



＜大腸がんの自覚症状有無認知＞

設問：　あなたは、大腸がんは進行するまで自覚症状がないことを知っていましたか？

(%)

		n=	全く知らなかった	あまり知らなかった	知っていた
全体		300	15.3	45.7	39.0
性別	男性	150	18.7	41.3	40.0
	女性	150	12.0	50.0	38.0